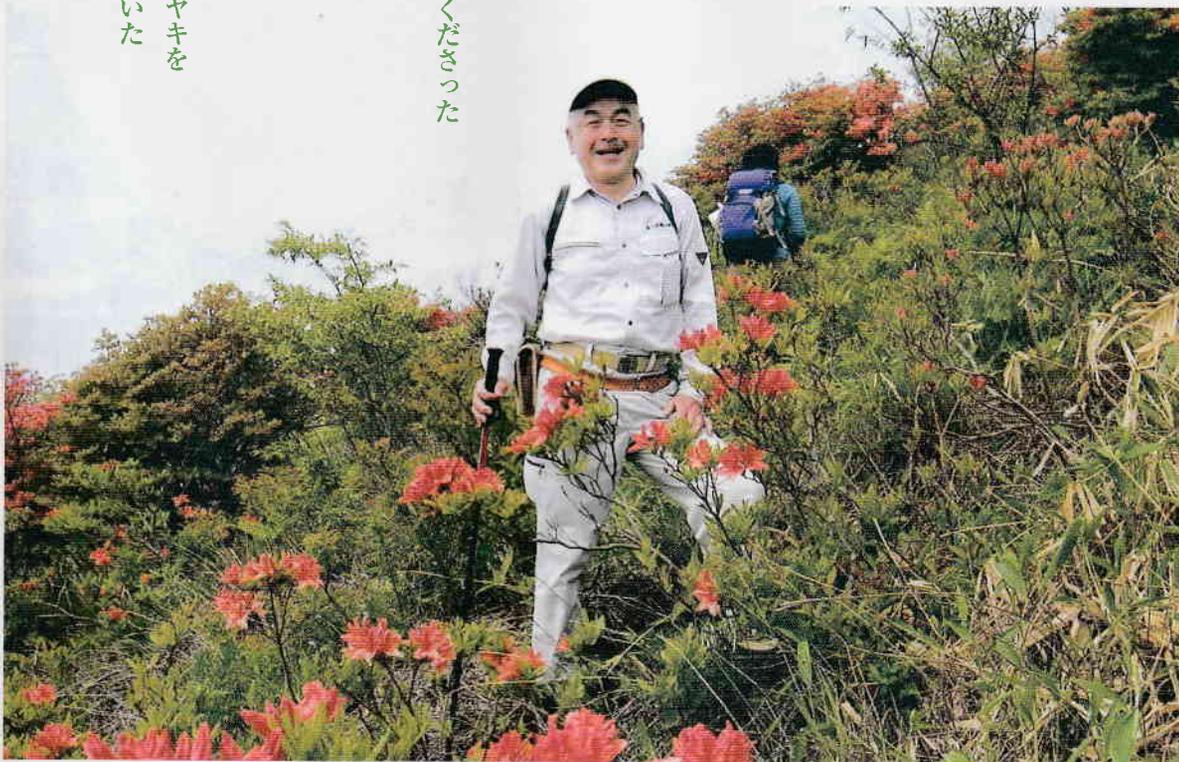


やっぱり、うちの村のケヤキは日本一!

市川平治監事

(倉測巨樹の会会長・鳥川流域森林組合代表理事組合長)

聞き手／全国巨樹・巨木の会事務局



矢筈山登山のスナップ

—毎年フォーラム会場を盛り上げてくださって感謝しています。いつもお仲間が大勢で楽しそうですが、どんな会なのでしょう。

市川 設立は1996年の3月、設立当初は6名でした。北海道・釧路大会の総会で、うちの事務局長である中澤孝夫さんが発表していますが、中澤さんは子供のころから、「俺んとこの村のケヤキは日本一だ!」とずっと思っていたのに、1995年に香川県琴平町で開催された全国フォーラムに参加したところ、もっと大きな木がたくさんあることを知って驚き、倉測村にもどって早速、仲間をにかけて結成したのが会のはじまりです。初代会長が、元森林組合長の私の父親だったので、父親が引退した後、何となく息子の私が会長にということになってしまいました。だから中澤さんあつての「倉測巨樹の会」なのです。

現在、会員は38名。皆んな個性的ですよ。何しろ、曲っ木(くせつき)を自称していますから。素性の良い木は、もうとっくに材で使われてしまっているわけですよ(笑)。

「チョイわるオヤジ」の集まりですが、本当に仲良しなグループです。



小豆島大会に参加したチョイわるオヤジたち